

未来を創る **Sodick**

Corporate Profile

ソディック会社案内

株式会社 **ソディック**

Create Your Future

Globalization

Nano Technology



創 実 苦 克

「創造」「実行」「苦勞・克服」の精神

ソディックは「お客様のものづくりのお役に立ちたい」の
一心のもと、お客様のどんなささいな要求にも耳を傾け、
どんなに困難な技術課題にも挑戦して克服し、問題解決してまいりました。
そして当社は、問題解決のために必要なものが
この世になければ自社開発してでも解決するという姿勢を貫いてきました。
今や当社製品の競争力の源泉となっている
「放電電源装置」「NC 装置」「リニアモータ」「SMC（ソディックモーションコントローラ）」
「PLC（プログラマブルロジックコントローラ）」「セラミックス」などは
いずれもお客様の問題解決のために自社で開発したものです。
お客様のためには「創造（So）」「実行（di）」「苦勞・克服（ck）」をいとわない精神が
ソディック（Sodick）という社名の由来であり、ソディックの社是となっています。



ご挨拶

「未来を創る」



代表取締役社長

金子 雄二

私たちソディックは、数値制御（NC）放電加工機メーカーの先駆者であり、創業以来、放電加工制御の研究、NC装置開発などにより加工精度を飛躍的に向上させ、世界中のものづくりに貢献している企業です。

当社はお客様に喜んで使っていただける機械づくりを使命として、常に社是である「創造、実行、苦勞・克服」を実践することで、放電加工機だけでなく高精度なハイスピードマシニングセンター、独自技術のVライン方式を活かした射出成形機、さらに製麺装置を中心とした自動食品機械などの製造販売を行ってまいりました。さらに、それらの製品の重要な基幹部品である高速高性能NC装置、リニアモーターおよびその制御装置などを自社技術で生産しており、他社に例を見ないほど高い内製化率を実現しています。

当社の製品群は高精度な機械設計技術、制御技術、エレクトロニクス技術がコアコンピタンスとなっており、最近ではこれらの技術を拡げ LED 照明機器の電源開発から製造販売も行っております。

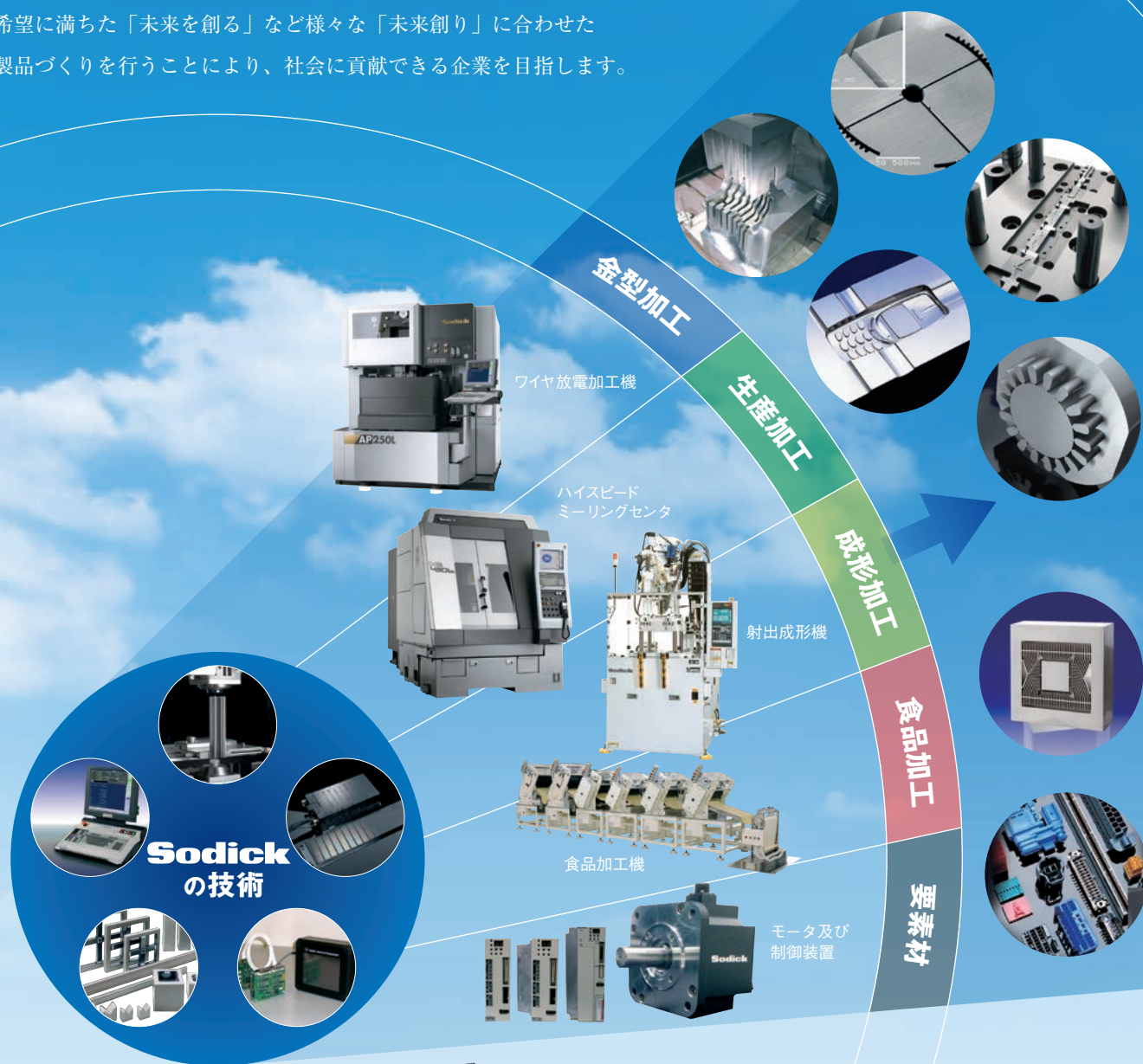
これからのソディックは、自社技術をさらに向上させ、新たな製品群への応用開発を進め、ものづくりを通して社会に貢献してまいります。



未来創り

ソディックグループは、社名の由来でもある
「創造」「実行」「苦勞・克服」の精神を基に
省エネ・安全安心・エコの「未来を創る」、先端技術で新たな「未来を創る」
希望に満ちた「未来を創る」など様々な「未来創り」に合わせた
製品づくりを行うことにより、社会に貢献できる企業を目指します。

産業界では…



循環型社会への参加

当社は回収した使用済みワイヤを資源として溶解し、高精度に放電加工できるワイヤ電極線として新生させる技術を持っています。ワイヤの主成分である銅をはじめ、これらの消耗品などの有効資源を当社とお客様との間で循環させることで循環型社会への参加が実現できます。



金型・精密部品

環境と調和した
豊かな社会創りへ





より高速に、より高精度に、
より使いやすく

お客様の満足度をさらに高めるべく、 リニアモータテクノロジーを中心とした独自の技術力で応えます

創業以来、NC 放電加工機のパイオニアとして独創的な技術開発力で他社製品にない高精度・高効率を実現してきたソディック。これまで自動車関連業界およびデジタルカメラやフラットパネルディスプレイ、携帯電話などに代表されるエレクトロニクス関連業界など、幅広い分野で高い評価を獲得してきました。なかでも主力となる放電加工機分野では、欧米メーカを凌ぐ世界のトップメーカに成長しています。また、当社グループでは、リニアモータテクノロジーを次世代の最大のキーポイントと捉えており、ほぼ全ての機種に自社製制御装置とリニアモータを搭載しています。リニアモータテクノロジーのメリットは高速・高精度・高応答性など、加工性能に直接関わる面だけにとどまりません。

リニアモータ駆動は機械的接触が伴うボールねじ駆動と比べ、バックラッシュによる誤差がなく摩耗による部品交換の必要性もありません。また、機械の構成が単純化されるため組み立てやメンテナンスも容易であり、さらに省スペース化にでき、振動や騒音の抑制効果もあります。このリニアモータテクノロジーの活用により、2005 年には世界最高水準の位置決め精度をもつナノ加工機「Ultra NANO 100」を開発しました。自社製リニアモータを搭載した高速・高精度・高硬度材の加工が可能となったハイスピードミーリングセンタをシリーズ化して市場から高い評価を獲得しています。

Machine Tools



形彫り放電加工後の電極と金型です。

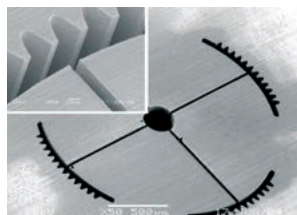


形彫り放電加工をしているスピーカ金型です。



≫ 形彫り放電加工機

主に加工したい形状（雄型）を電極にして加工物（雌型）に転写放電して彫り込んでいく加工機械です。



ワイヤ放電加工された時計の精密部品の適応事例です。



ワイヤ放電加工をしている金属部品です。



≫ ワイヤ放電加工機

通常 0.03～0.3mm のタングステン、真ちゅうなどのワイヤを電極にして、加工物との放電現象により糸鋸のような形状切り抜き加工を高速・高精度に行います。



加工後の携帯電話金型です。



高速直彫り加工をしている携帯電話金型です。

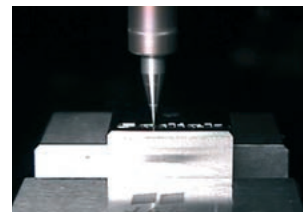


≫ ハイスピードミーリングセンタ

切削工具を高速回転させ、金などの金属素材を 3 次元形状に加工する機械です。切削、穴あけなど、工具の自動交換機能を備えています。



完成した製品です。



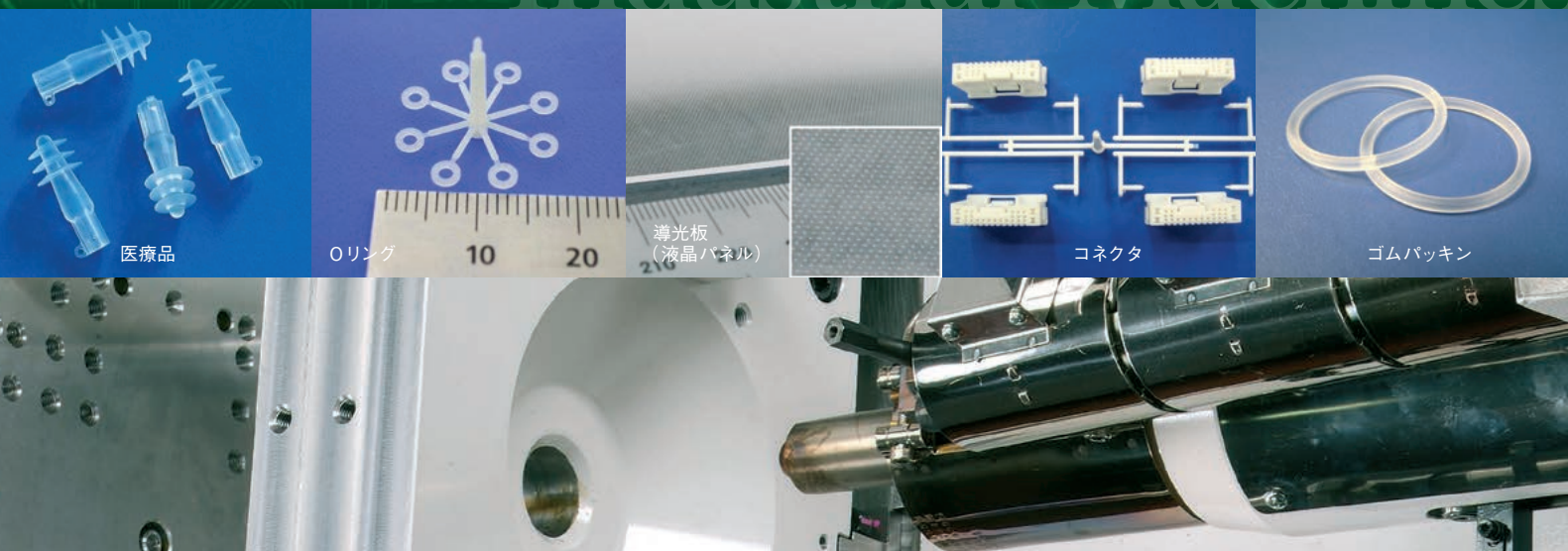
光学レンズの超精密加工です。



≫ ナノマシニングセンタ

切削工具を超高速回転させ、ナノレベルの形状を超精密に 3 次元加工する機械です。これまで不可能とされていた領域を NC コードを使うことなく、ダイレクトにモデルの形状を切削します。

産業機械事業 Industrial Machines

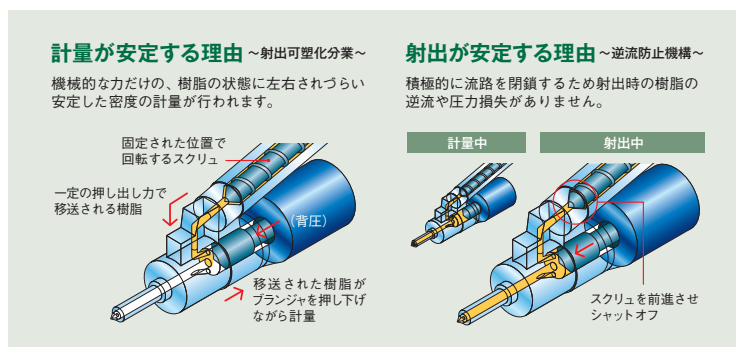


次世代マーケットは、高精度マシンがリードする

射出成形機事業部では、プラスチックなどの資源有効活用と環境への思いやりを配慮した射出成形機の製造販売を手掛けております。プラスチック部品は、その軽量性や多機能性から私たちの身近な一般消費財である生活雑貨品、電子、自動車、医療など様々な製品に採用されています。これらの一般消費財に常に求められている機能性、操作性、デザイン性などの消費者の“欲しい”から生まれるニーズにお応えできるバリエーション豊かな成形機を取り揃えております。

エコ成形は V-LINE® から

大量生産を目的とした射出成形には繰り返し精度や各成形にあった機械性能が求められます。また、各成形で使用される材料には可塑性プラスチックを始めとする様々な種類があります。これら多くの材料に対応可能なバリエーション豊かで、省エネルギーかつ高精度な射出成形技術を兼ね備えたエコ成形機をラインナップしております。



液状シリコン・ゴム部品成形機 熱硬化性射出成形機



超精密成形分野での優位性が認められており、幅広い業界で採用されています。

各種インサート成形機 堅型射出成形機



マグネシウム合金部品成形機 マグネシウム対応射出成形機



株式会社 **ソディック**
射出成形機事業部



食品機械事業

Food Machines

Food Machines



安全で安心で健康な、おいしい食文化の創造

食品機械（トム）事業部では製麺装置を中心に食品製造設備の製造販売を行っております。当社の製麺装置は大手食品メーカーからコンビニエンスストアの調理麺工場など多くの食品工場で活躍しており高い評価を得ています。私たちは、おいしい食品を効果的に効率良く生産する食品製造設備を通じ、安全・安心な食品づくりを使命として食文化の発展に貢献しています。

人

“食”への人々のニーズは多種多様です。その一つ一つに耳を傾け、情報を蓄積し新しい事業の可能性を考察しています。

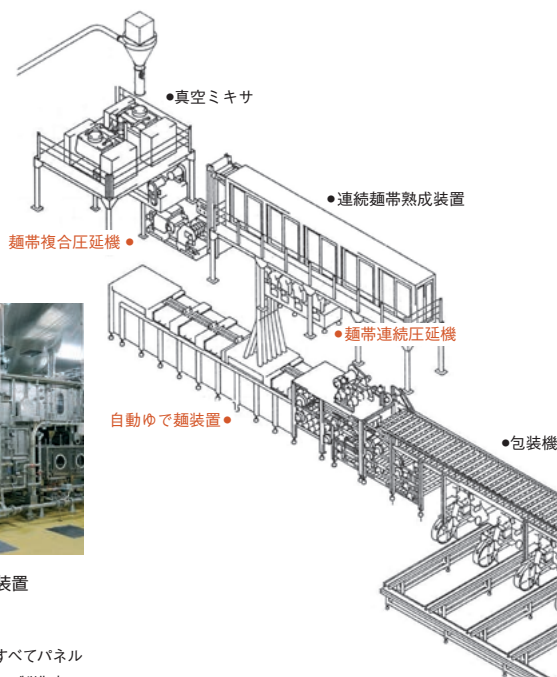
暮らし

健康でおいしい食生活、スーパーでのお買い物、家族での楽しい外食などの生活シーンで当社の“食”の考え方、技術が生かされています。

産業

食品機械を通じた食文化への提案は国内だけでなく、海外にも広がりを持ち変化する経済環境、社会環境にもフレキシブルに対応しています。

麺製造ライン



連続延べ打ち製麺機

DDM (ダイレクトドライブローラ)

製麺の完全自動化を実現させた自動製麺装置です。ダイレクト駆動方式の採用により、従来の製麺機につきものであったチェーン機構やグリスが不要となり、衛生面での大幅な向上が得られ、「食の安全」を提供しています。



自動洗浄機能付き最新鋭ゆで麺製造装置 CIP 全自動ゆで麺装置

麺のゆで上げから水洗冷却の工程まで、すべてパネル構造でインライン化されていますので、製造中の製品を外部の汚染から守り、生産後の装置の清掃は周囲の環境を汚すことなく自動洗浄できます。

特許第 3193899 号

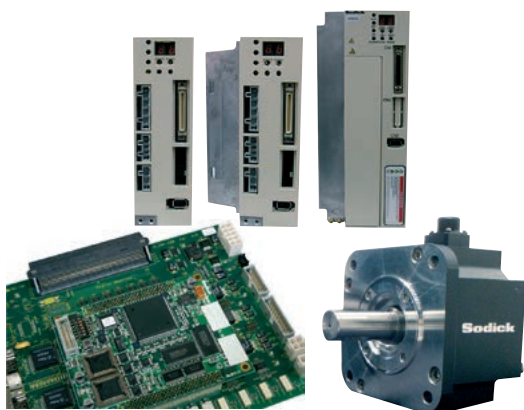
株式会社 ソディック
食品機械（トム）事業部

》》 その他の事業 Others



「ものづくり」を周辺技術が強力サポート

ソディックグループは“お客様の「ものづくり」のお手伝い”をテーマにしてさまざまな事業を展開しています。お客様のニーズに対応し続けることは常に最新の技術課題に取り組むことであり、必然的に最先端の技術・ノウハウを獲得することになります。そこから生まれるソディックの独自開発技術が当社製品を使っているお客様の「ものづくり」の優位性につながっています。「その他事業」はソディックが創業以来開発してきた多彩な製品・技術を自ら活用してお客様の「ものづくり」をサポートする新しいビジネスモデルを生み出し、提供する場として展開されています。



》》 モータ及び制御機器

放電加工機、射出成形機、切削加工機などの工作機械で養われた独自のナノメートル単位での駆動制御技術です。それらを支える独自開発のリニアモータと運動制御をつかさどるモーションコントローラは世界の技術発展に大きく貢献しています。リニアモータ・回転モータに欠かせないネオジウム磁石も製品化しております。

株式会社 **ソディック**
モーション部



》》 セラミックス

セラミックスはソディック製品で必要とするために開発されましたが、お客様からの需要が多く、ソディックニューマテリアル（現 ㈱ソディック エフ・ティ）としてセラミックスの製造部門を独立させ現在ではソディック製品にとどまらず、測定器、半導体製造装置などを生産している企業への納入も行っております。

株式会社 **ソディック エフ・ティ**
EMG 事業部

≫ ダイス



精密部品の開発設計・加工技術を機軸に、ワイヤ電極線を高精度に保持する「丸ガイド」、「割りガイド」などを生産しています。放電加工の更なる精度向上・安定品質を追求するため、主要部に超高硬度の単結晶ダイヤモンドを採用しました。高品位を長期にわたり維持することで、精密金型づくり・高精度部品加工を支援し、物づくり現場の生産性向上に貢献します。

株式会社 **ソディック エフ・ティ**
SNM 事業部

≫ 成形部品



当社の工作機械を使い精密金型、精密成形品の製造・販売とナノ加工技術の開発、受託加工を行っています。一貫した製造体制に基づき品質の高い製品を安定して提供できる工場体制になっています。

株式会社 **ソディック エフ・ティ**
金型成形事業部

≫ サプライ品



「放電加工機メーカーとして放電加工機の性能を左右する重要なワイヤ電極線は、放電加工機メーカーが提供しなくてはならない」との理由で、製品の製造をいちから作ることから始め、国内のワイヤ電極メーカーでは例を見ない「一貫生産」を行っています。使用済となった廃ワイヤを回収し資源として再利用する技術を確立し、どのメーカーの放電加工機でも高精度に加工できる黄銅電極線として生まれ変わる技術を世界で初めて確立しました。

株式会社 **ソディック エフ・ティ**
EWS 事業部

≫ LED



これからの照明に求められる「光の本質」コストパフォーマンス、環境・人にやさしいを妥協無しに追究する次世代 LED 照明を誕生させました。蛍光灯のようなガラス管ではなく、飛散防止のために樹脂製カバーを使用した安全設計です。

株式会社 **ソディック LED**

≫ CAD / CAM



ソディックは、ものづくりに欠かせない設計 (Design) と製造 (Manufacturing) を支援する CAD/CAM システム「DiPro シリーズ」の開発、販売、サポートを一貫して行っています。「DiPro シリーズ」は、道具の域を超え、設計と製造をシームレスにつなぎ、作業の効率化による時間の短縮・コストの削減とお客様独自のノウハウの蓄積による安定した高品質の維持の両方を実現します。

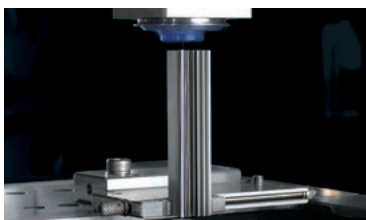
株式会社 **ソディック**



世界最高水準のものづくりを目指し、コアテクノロジーを自社開発

『世の中に無いのならば自分たちが作(or創)り出す』—これが私たちソディックの開発理念です。“ものづくり”の現場は問題解決の毎日といって過言ではありません。しかし問題解決をするとき、既存の技術、製品では乗り越えられない壁に必ずぶつかります。その壁を乗り越えようとする、「自分たちで作るしかない」ということになります。今や“ものづくり”の現場では常識となった「NC 放電加工機」「リニアモータ駆動放電加工機」などは全てお客様の「社会を豊かにするためにいいものを作りたい」という熱意にお応えするためソディックが開発したものです。放電加工機の革新からはじまったソディックの技術革新の流れは今や「Total Manufacturing Solution」という言葉の表すとおり、設計から成形品にいたるまで“ものづくり”に関わるあらゆる工程をトータルでサポートするまでの大きな流れになりました。ソディックはこれからもお客様の声に耳を傾け、常に限界に挑戦し、“豊かな未来創り”と世界の“ものづくり”の発展に貢献してまいります。

放電電源装置



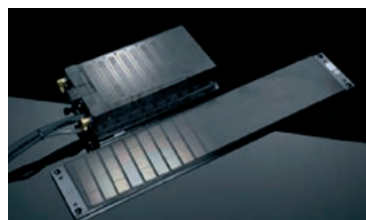
自社開発した「LP 電源」はリニアモータの高精度に加えて高速加工に極めて高効率に加工性能を発揮します。放電パルスをコントロールすることでご要望の自社独自の放電加工性能を得ることができます。

NC 装置



NC 装置とは数値制御装置のことで工作機械やロボットなどの動作を数値情報とサーボ機構により制御させるものです。「LP 電源」の卓越した最高性能は現代制御理論に基づいた NC 制御系から生み出されています。

リニアモータ



ソディック製のリニアモータは指令に対して遅れないダイレクトドライブ機構でバックラッシュを発生させずに高度な加速と位置決め精度を提供します。その優れた動的応答性や安定した加工精度、そしてその性能は長時間の作業にも低下することがなくメンテナンスフリーが保持されます。

SMC (ソディックモーションコントローラ)



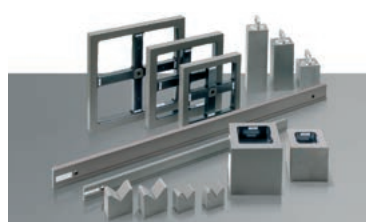
自社開発・製造のリニアモータ駆動方式の高い応答性と長期的に安定性・保守性・信頼性を維持して効率の良い動きを発揮させる装置です。このリニアモータの性能は、長年培ってきた SMC と組み合わせることで最高峰のパフォーマンスを発揮します。

PLC (プログラマブル ロジック コントローラ)



ソディックモーションコントローラ(SMC)で培った制御技術をもとに、工作機械のシーケンシャル制御のみならず、幅広い産業機械の自動制御を可能とする PLC (プログラマブルロジックコントローラ)と開発用ソフトウェアを Sodick America Corporation にて開発しております。

セラミックス



機械のワークスタンド・テーブルをはじめとする主要部品にセラミックスを採用しています。これらの部品は全て自社製で優れた絶縁性・耐摩耗性・剛性により高精度加工を実現可能にします。セラミックスは熱膨張係数が低いので歪みに強く安定性に優れているので高精度加工に理想的な材料といえます。

お客様とともに、「未来創り」を目指します

ソディックグループでは、お客様とともに、「未来創り」を目指して、最も適した環境と方法により開発・製造を行っております。さらに機械構造体用鉄鋳物・セラミック部品・NC装置・リニアモータなど主要部材に内製オリジナル技術を組み合わせることにより品質に妥協することなく独自の品質管理体制を構築して最高の性能を持つ製品を適正な価格で提供いたします。

世界同一品質を支える品質管理体制

- ① 企画段階での品質に焦点をあてた製品企画
- ② 開発設計段階における品質向上のための3次元CADの利用や最先端のツールを使用して独自の徹底した設計審査や実験検証の実施
- ③ 製造段階での5S活動をはじめ様々な品質向上活動とエコ活動
- ④ 製品納入後の世界共通な操作指導やメンテナンス体制の構築
- ⑤ お客様からの様々な要望に迅速・丁寧に対応するサポート体制
- ⑥ 品質情報の世界共有化システムの構築
- ⑦ 品質向上・作業性向上・生産性向上・コストや無駄の削減、環境への配慮など様々な改善提案制度の実施
- ⑧ 新入社員から管理職までの徹底した階層別教育の実施
- ⑨ 品質マネジメントの国際規格（ISO9001）を利用した管理体制の維持強化



世界中のお客様へ安心して製品をご使用いただくために世界同一品質のもと万全の体制で高品質へこだわり続けております。

ISO9001 :2008 認証証明書



福井事業所
2003 年取得
(ワイヤ放電加工機、形彫放電加工機)



Sodick(Thailand)Co., Ltd.
2001 年取得



Suzhou Sodick Special
Equipment Co., Ltd.
2003 年取得



Sodick Amoy Co., Ltd.
2008 年取得



ソディックの成長性

Sodick Growth Potentials

世界中の「ものづくり」を支えるため、
開発・生産・販売拠点のグローバル化を促進しています。



Sodick Europe Ltd. (イギリス)



Sodick Deutschland GmbH (ドイツ)



Sodick Singapore Pte., Ltd.
(シンガポール)



Sodick(Thailand)Co., Ltd. (タイ)



Suzhou Sodick Special Equipment Co., Ltd. (蘇州)



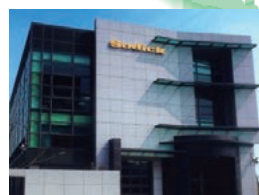
Sodick Amoy Co., Ltd. (廈門)



Shanghai Sodick Software Co., Ltd. (上海)



Sodick(H.K)Co., Ltd. (香港)



Sodick (Taiwan)Co., Ltd. (台湾)

世界規模で最適化された生産拠点

ソディックグループでは、品質だけでなくコスト面でも優れた製品を追及するため、国内のみならず海外にも工場を設けており、工作機械事業、産業機械事業をはじめとした各事業の製品をそれぞれ最適な工場生産しています。海外工場としては、タイにSodick(Thailand)Co., Ltd.、中国の江蘇省蘇州市と福建省廈門市にそれぞれSuzhou Sodick Special Equipment Co., Ltd.とSodick Amoy Co., Ltd.を設立し、主に量産タイプの工作機械を生産しております。国内においては、福井事業所では超精密機種、ハイスピードミーリングセンタや特殊機に特化した工作機械を、加賀事業所では射出成形機、食品機械の生産を行っています。また、これらの事業所・工場間では市場の需要環境に応じて生産する製品の移管を行うなど、柔軟な生産体制を構築しています。

販売拠点・開発拠点のグローバル化

各エリアの中核となる拠点では、販売・保守サービスの充実を図るため、各事業の機械や製品をトータルでご提案できるショールーム「テクニカルセンタ」を開設しています。実際に製品を見ながらの商談だけでなく、お客様からの技術的な相談などにも対応しています。研究開発の分野では、1991年に中国上海市にShanghai Sodick Software Co., Ltd.を設立、2000年には先端技術の発信地である米国カリフォルニア州シリコンバレーにSodick America Corporationを設立し、日本の研究開発部門と連携して工作機械、産業機械の頭脳である最新の数値制御装置の研究を行っています。

Sodick Growth Potentials



新興市場での展開

ソディックグループは、日本や欧米などの先進工業国だけでなく、経済成長著しい新興国にも進出しています。その新興市場の代表的地域である中国では、1990年代の初頭より積極的にビジネスを展開しており、中国経済の成長に伴いソディックグループは大きな成果をあげております。同地域における販売・サービス網は、台湾を含めて中国全土に20ヶ所設置された営業・サービス拠点により構成されており、この充実したネットワークにより、お客様が安心して機械をお使いになれるきめ細やかなサービス提供が可能になっています。また、製造についてはSuzhou Sodick Special Equipment Co., Ltd. (蘇州)とSodick Amoy Co., Ltd. (廈門)が行っておりますが、同工場は中国市場向け製品の製造だけでなく新製品の

開発機能も有しており、市場の近さを活かしてお客様の声をダイレクトに反映した製品開発を行い、中華圏の「ものづくり」に大きく貢献しております。今後はインドやブラジルなど新市場にも注力し、世界中の「ものづくり」に一層貢献してまいります。

会社概要 Corporate Profile

名 称

株式会社 ソディック (Sodick Co., Ltd.)

代表者

代表取締役社長 金子 雄二

所在地

本社／技術・研修センター
〒224-8522 横浜市都筑区仲町台3-12-1
TEL：045-942-3111 (大代)

福井事業所

〒919-0598 福井県坂井市坂井町長屋78
TEL：0776-66-8877 (大代)

加賀事業所

〒922-0595 石川県加賀市宮町力1-1
TEL：0761-75-2000 (大代)

設 立

昭和51年8月3日 (創業 昭和46年2月)

資本金

207億円

売 上

618億円(連結) 393億円(個別) ※平成29年3月期

株 式

発行済株式総数 53,437,354株 ※平成29年3月末現在
東京証券取引所第一部上場

従業員数

3,415名(連結) 661名(個別) ※平成29年3月末現在

連結子会社

22社 ※平成29年3月末現在

主要取引銀行

三井住友銀行、横浜銀行、みずほ銀行、
三菱東京UFJ銀行、北陸銀行、北國銀行 ほか

役 員

代表取締役会長	古川 利彦
代表取締役社長	金子 雄二
代表取締役副社長	古川 健一
専務取締役 (工作機械・産業機械販売担当)	高木 圭介
専務取締役(放電加工機事業担当)	松井 孝
専務取締役(射出成形機事業担当)	藤川 操
専務取締役 (マシニングセンター事業、ULT開発担当)	佐野 定男
常務取締役(食品機械(トム)事業担当)	大迫 健一
常務取締役(総合企画担当)	前島 裕史
常務取締役(生産統括担当)	塚本 英樹
社外取締役	津上 健一
社外取締役	栗原 俊明
社外取締役	古田 勝久
常勤監査役	保坂 昭夫
常勤監査役	渡貫 雄一
社外監査役	長嶋 隆
社外監査役	下山 和人
社外監査役	奥山 富夫

事業内容

形彫り放電加工機
ワイヤ放電加工機
細穴放電加工機
特殊放電加工機及び専用機(パレットチェンジャ、ロボットなど)
数値制御電源装置
放電加工機専用治具
金属3Dプリンタ
ハイスピードミリングセンタ
ナノ加工機
生産統合システム
熱可塑性プラスチック射出成形機
熱硬化性プラスチック射出成形機
マグネシウム合金射出成形機
工業用セラミック

産業機械向けリニアモータ
その他電気加工装置
放電加工機用ワイヤ電極線
精密金型・精密成形品
電子部材
各種ソフトウェア
麵帶連続圧延機
真空式ミキサー
自動茹槽/冷却槽
食品殺菌装置
食品熟成装置
LED応用製品
委託研究及び製品開発
その他

国内グループ事業拠点 Project Base

国内営業・サービス拠点

工作機械・射出成形機

営業本部	〒224-8522	横浜市都筑区仲町台3-12-1	TEL : 045-941-4553(代) / FAX : 045-943-7880
DDM営業部(東京ショールーム)	〒104-0028	東京都中央区八重洲2-2-1 住友生命八重洲ビル1F	TEL : 03-6262-1641(代) / FAX : 03-6262-1647
東日本支店	仙台営業所	〒982-0251 宮城県仙台市太白区茂庭字人來田東13-8	TEL : 022-245-2251(代) / FAX : 022-245-2900
	大宮営業所	〒330-0856 埼玉県さいたま市大宮区三橋2-324	TEL : 048-624-6464(代) / FAX : 048-622-6063
	※ 大宮営業所	〒330-0856 埼玉県さいたま市大宮区三橋2-324	TEL : 048-783-2660(代) / FAX : 048-783-2663
	太田出張所	〒373-0851 群馬県太田市飯田町981	TEL : 0276-48-1711(代) / FAX : 0276-48-1639
	新潟出張所	〒955-0092 新潟県三条市須頃1-49 アヴァンティ102	TEL : 0256-31-3100(代) / FAX : 0256-35-3108
	横浜営業所	〒224-8522 横浜市都筑区仲町台3-12-1	TEL : 045-941-2222(代) / FAX : 045-943-7880
	松本営業所	〒399-0037 長野県松本市村井町西2-14-2	TEL : 0263-85-6901(代) / FAX : 0263-85-6905
	※ 松本営業所	〒399-0037 長野県松本市村井町西2-14-2	TEL : 0263-85-6921(代) / FAX : 0263-85-6905
中日本支店	名古屋営業所	〒465-0092 愛知県名古屋市中東区社台3-31	TEL : 052-777-0061(代) / FAX : 052-777-0081
	静岡営業所	〒422-8034 静岡県静岡市駿河区高松2-17-37	TEL : 054-237-7702(代) / FAX : 054-237-7923
	北陸営業所	〒922-0595 石川県加賀市宮町力1-1	TEL : 0761-75-2055(代) / FAX : 0761-72-5422
西日本支店	大阪営業所	〒564-0053 大阪府吹田市江の木町27-20	TEL : 06-6330-7271(代) / FAX : 06-6330-7787
	岡山営業所	〒700-0975 岡山県岡山市北区今8-7-21	TEL : 086-244-7375(代) / FAX : 086-244-7378
	福岡営業所	〒816-0902 福岡県大野城市乙金2-9-8	TEL : 092-504-1881(代) / FAX : 092-504-1884
	※ 福岡営業所	〒816-0902 福岡県大野城市乙金2-9-8	TEL : 092-513-9197(代) / FAX : 092-504-1884
国内サポート(工作機械)	〒919-0598	福井県坂井市坂井町長屋78	TEL : 0776-66-8640(代) / FAX : 0776-66-8704
国内サポート(射出成形機)	〒922-0595	石川県加賀市宮町力1-1	TEL : 0761-72-0027(代) / FAX : 0761-72-5422

※射出成形機に関する対応のみ

食品機械

加賀事業所	〒922-0595	石川県加賀市宮町力1-1	TEL : 0761-75-7411(代) / FAX : 0761-75-7977
東京営業所	〒192-0075	東京都八王子市南新町23 IKKビル1F	TEL : 0426-55-7370(代) / FAX : 0426-55-7372
大阪営業所	〒564-0053	大阪府吹田市江の木町27-20	TEL : 06-6330-8700(代) / FAX : 06-6330-8778
九州営業所	〒816-0902	福岡県大野城市乙金2-9-8	TEL : 092-513-9196(代) / FAX : 092-504-1884

モーション 〒224-8522 横浜市都筑区仲町台3-12-1 TEL : 045-948-1403(代) / FAX : 045-948-1406

MC事業部(モーション部)

グループ事業所拠点

株式会社ソディックLED	〒226-0026	横浜市緑区長津田町5289	TEL : 045-924-2720(代) / FAX : 045-924-2721
東京営業所(LEDショールーム)	〒104-0028	東京都中央区八重洲2-2-12 八重洲2・2ビル1階	TEL : 03-6225-2422(代) / FAX : 03-3242-5885
大阪営業所	〒564-0053	大阪府吹田市江の木町27-20	TEL : 06-6330-5085(代) / FAX : 06-6330-7787

株式会社ソディック エフ・ティ

管理本部・リース事業部	〒222-0033	横浜市港北区新横浜2-5-1日総第13ビル5階	TEL : 045-478-0571(代) / FAX : 045-478-0599
EWS事業部	〒889-1701	宮崎県宮崎市田野町甲8798-239	TEL : 0985-64-6000(直) / FAX : 0985-64-6050
EMG事業部	〒922-0336	石川県加賀市八日市町ホ49-1	TEL : 0761-74-1119(直) / FAX : 0761-74-1841
金型成形事業部	〒222-0033	横浜市港北区新横浜2-5-1日総第13ビル5階	TEL : 045-478-0573(直) / FAX : 045-478-0576
金型成形事業部 田野工場	〒889-1701	宮崎県宮崎市田野町甲8798-255	TEL : 0985-64-6660(直) / FAX : 0985-64-6868
SNM事業部	〒889-1701	宮崎県宮崎市田野町甲8798-253	TEL : 0985-86-0660(直) / FAX : 0985-86-1911

株式会社OPMラボラトリー

〒600-8815 京都府京都市下京区中堂寺栗田町93
京都リサーチパーク3号館B107 TEL : 075-314-3446(代) / FAX : 075-314-3448

昭和 51 年 8 月	株式会社ソディックを横浜市緑区に資本金 2,000 万円で設立 取締役社長に古川利彦就任
昭和 55 年 6 月	生産主力拠点の福井事業所を完成（福井県坂井市坂井町） 米国にて NC 形彫り放電加工機の営業活動を開始
昭和 55 年 10 月	鏡面仕上げ回路「PIKA-1」を完成（昭和 56 年度 勲日本発明振興協会「発明功労賞」を受賞）
昭和 56 年 1 月	5 軸同時制御の NC ワイヤ放電加工機「330W」の販売を開始
昭和 57 年 1 月	16 ビット・マイコン内蔵形の放電加工機用電源「8133」を開発、販売開始 （昭和 57 年 4 月より名称を「MARKⅢ」に変更）
昭和 57 年 3 月	放電加工用高性能特殊加工液「VITOL（バイトル）」を開発 （昭和 57 年度 勲日本発明振興協会「発明功労賞」を受賞）
昭和 58 年 11 月	NC4 軸 プラス回転主軸を持った放電加工機を開発 （昭和 58 年度 財機振興協会「機械振興協会賞」を受賞）
昭和 61 年 2 月	東京証券取引所 市場第二部へ株式を上場 資本金を 26 億 2,700 万円に増資
昭和 62 年 3 月	FMS 設備による加賀事業所が竣工
昭和 62 年 12 月	加賀事業所内にセラミック事業棟が完成
昭和 63 年 11 月	日本アセアン投資株式会社との合併によりタイに製造子会社 Sodick（Thailand）Co., Ltd. を設立
平成元年 3 月	横浜市・港北ニュータウン内に「技術・研修センター」が竣工
平成元年 11 月	加賀事業所内に射出成形機工場が完成
平成 3 年 5 月	中国・上海市に上海沙迪克軟件有限公司を設立
平成 5 年 5 月	機械本体をセラミックスで構成した高精度ワイヤ放電加工機「EXC100」を発表
平成 5 年 12 月	シンガポールに Sodick Singapore Pte., Ltd. を設立
平成 6 年 12 月	中国・蘇州市に製造子会社 蘇州沙迪克特種設備有限公司を設立
平成 8 年 8 月	台湾に Sodick（Taiwan）Co., Ltd. を設立
平成 9 年 1 月	香港の子会社 Sodick（H.K.）Co., Ltd. を設立
平成 11 年 4 月	3 軸にリニアサーボモータを搭載した新高速形彫り放電加工機「AQ シリーズ」を発表
平成 12 年 1 月	リニアサーボモータ搭載形彫り放電加工機「AQ シリーズ」が日刊工業新聞社「第 42 回（99 年）十大新製品賞」と日本経済新聞社の 1999 年日経優秀製品・サービス賞「最優秀賞日経産業新聞賞」を受賞
平成 12 年 2 月	Sodick America Corporation を米国のサンノゼに設立 モーションコントローラの独自開発を始める
平成 12 年 3 月	リニアモータ駆動形彫り放電加工機「AQ シリーズ」が （財機振興協会の「第 30 回中堅・中小企業新機械開発賞会長賞」を受賞
平成 12 年 6 月	リニアモータ駆動形彫り放電加工機「AQ シリーズ」が （勲日本金型工業会の「第 10 回型技術協会賞技術賞」を受賞
平成 13 年 1 月	古川利彦が第 17 回 2000 年 ND マーケティング大賞（ニュースダイジェスト社）を受賞
平成 14 年 8 月	超精密小型リニアモータ駆動マシニングセンタ「MC430L」を発表
平成 15 年 3 月	上海市に上海テクニカルセンタを開設
平成 15 年 10 月	超精密リニアナノマシン「NANO-100」が第 20 回神奈川工業技術開発大賞 / 奨励賞を受賞
平成 16 年 1 月	電子ビームによる PIKA 面加工装置 EBM「PF-00A/PF-32A」が 日刊工業新聞社「第 46 回（2003 年）十大新製品賞」を受賞
平成 16 年 5 月	ドイツに販売会社 Sodick Deutschland GmbH を設立
平成 16 年 7 月	リニアモータ駆動小型超精密形彫り放電加工機「AP1L LQ1」が 日刊工業新聞社「第 34 回 機械工業デザイン賞 特別賞」を受賞



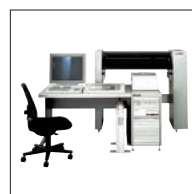
30NC



330W



A3CR



DiProX



K1C



TR-50S

History

平成 17 年 1 月	リニアモータ駆動機（形彫り／ワイヤ放電加工機、プレス機、マシニングセンタ） 累計 10,000 台出荷を世界最短で達成
平成 18 年 1 月	「SPACE シリーズ」高精度ナノ放電加工機「AE05」が 日刊工業新聞社「第 48 回（2005 年）十大新製品賞 日本力（にっぽんぶらんど）賞」を受賞
平成 18 年 7 月	中国・廈門市に沙迪克（廈門）有限公司を設立
平成 19 年 1 月	リニアモータ駆動ハイブリッドワイヤ放電加工機「Hybrid Wire」が 日刊工業新聞社「第 49 回（2006 年）十大新製品賞 本賞」を受賞
平成 19 年 4 月	超無消耗・高速電源回路「SGF」を発表
平成 20 年 1 月	リニアモータ駆動高速形彫り放電加工機「AG シリーズ」が 日刊工業新聞社「第 50 回（2007 年）十大新製品賞 本賞」を受賞
平成 20 年 3 月	リニアモータ駆動機（形彫り／ワイヤ放電加工機、プレス機、マシニングセンタ） 累計 20,000 台出荷を達成
平成 21 年 1 月	ナノマシニングセンタ「AZ250」が日刊工業新聞社「第 51 回（2008 年）十大新製品賞 本賞」を受賞
平成 22 年 9 月	リニアモータ駆動ワイヤ放電加工機で高速エコカット（O）& 高速エコカット（W）を発表
平成 23 年 1 月	大型射出成形機「TR650EH2」が 日刊工業新聞社「第 53 回 十大新製品賞 日本力（にっぽんぶらんど）賞」を受賞
平成 23 年 12 月	インテリジェント型電力変換・調整素子内臓「Sodick LED 灯 SL-1200」が 2011 年超モノづくり部品大賞「電気・電子部品賞」を受賞
平成 24 年 4 月	リニアモータ駆動機（形彫り／ワイヤ放電加工機、プレス機、マシニングセンタ） 累計 30,000 台出荷を達成
平成 24 年 7 月	株式会社ソディックプラスチックを吸収合併
平成 24 年 8 月	ベトナムに販売子会社 Sodick Vietnam Co., Ltd. を設立
平成 24 年 11 月	「ワイヤ放電加工機用高速ワイヤ電極 はやぶさ」が 日刊工業新聞社「2012 年“超”モノづくり部品大賞 機械部品賞」受賞
平成 25 年 1 月	「超高速マシニングセンタ TT1-400A」が 日刊工業新聞社「第 55 回（2012 年）十大新製品賞 本賞」受賞
平成 25 年 7 月	ワイヤ放電加工機「SL400G」「SL600G」が 日刊工業新聞社「第 43 回（2013 年）機械工業デザイン賞 日本力（にっぽんぶらんど）賞」を受賞
平成 25 年 11 月	「TMM アンブ（Transcendent Meg-Herz Modulation Amplifier）」が 日刊工業新聞社「第 10 回（2013 年）“超”モノづくり部品大賞 機械部品賞」を受賞
平成 27 年 1 月	リニアモータ駆動金属 3D プリンタ「OPM250L」が 日刊工業新聞社「第 57 回（2014 年）十大新製品賞 本賞」を受賞 ソディック東京ショールームを開設
平成 27 年 3 月	東京証券取引所 市場第一部へ株式を上場
平成 27 年 6 月	フィリピンに販売子会社 Sodick Philippine Inc. を設立
平成 27 年 7 月	リニアモータ駆動金属 3D プリンタ「OPM250L」が日刊工業新聞社「第 45 回（2015 年）機械工業 デザイン賞 日本力（にっぽんぶらんど）賞」を受賞
平成 27 年 10 月	リニアモータ駆動金属 3D プリンタ「OPM250L」が公益財団法人日本デザイン振興会 「2015 年グッドデザイン賞」を受賞
平成 28 年 4 月	加賀事業所内に食品機械工場が完成
平成 28 年 11 月	「麺生地混合装置 真空 Extruder 内臓：エアロッカー式真空チャンバー」がモノづくり日本会議 / 日刊工業新聞社「第 13 回（2016 年）“超”モノづくり部品大賞 機械部品賞」を受賞
平成 29 年 1 月	V-LINE® Direct Casting アルミニウム合金対応射出成形機「ALM450」が 日刊工業新聞社「第 59 回（2016 年）十大新製品賞 本賞」を受賞



AQ35L



PF32A



MC430L



AQ327L Premium



AP250L



OPM250L

Create your future
Sodick



株式会社 ソディック

本社 / 技術・研修センター

〒224-8522 横浜市都筑区仲町台3-12-1 TEL (045) 942-3111(大代)

<http://www.sodick.co.jp>